



新しい年になりました。今年はうさぎ年ということもあり、「飛躍の年にしたい」という言葉が良く聞かれました。今回の冬休みは行動制限のない「暮とお正月」ということもあり、感染状況は相変わらず油断できない状況ですが、鳩山町の様々な行事も「withコロナ」で行っているようです。幼稚園でも今まで我慢していた行事など少しずつ「withコロナ」で行っていきなるといいかなあと考えています。そして、さらに飛躍できるよう、職員一丸となつてがんばっていきなると考えています。

2023年もよろしくお祈りします。



始業式 素晴らしい礼

鳩山幼稚園の幼児教育 と『早期教育』



子供たちは、「運転手さん、ありがとうございます。」と言って、朝のバスから降りると、まず、着替えたりカバンからおたよりフォルダーを出したり、朝の準備をします。終わるとみんなそれぞれ好きな活動をします。部屋で遊ぶ子、園庭に出て虫を探したり遊具で遊んだり、一人で遊ぶ子、友達と誘い合っただけの子、それぞれ自分で考えて行動します。ある程度子供たちが満足した活動の様子を見計らって、それぞれの担任が今日のメインの活動(みんなで一緒にやる活動)に入ります。大きな行事(保育参観、運動会、お楽しみ会、コマ回し大会、卒園式など)がある時はその練習をします。そのような行事の練習の合間合間にも栽培、製作、鉄棒・雲梯・ドッジボール、楽器遊び、自転車練習など多種多様な活動に取り組みます。午後は小さな一斉の活動、自由遊び、絵本の読み聞かせなどを経て、降園します。

それらがうまく循環して子供たちは、体のいろいろなところを使って運動する力や簡単なリズム楽器に触れる楽しさ、(就学後にも学習で使う)ハサミや糊などの道具の使い方などの技能を習得します。活動の前の関連した絵本や降園前の絵本の読み聞かせで文字を覚えたり、自分以外のものに対する思いを馳せたり、自分がまいた種から芽が出て育った野菜から、収穫の喜びや自然への興味など多くものを感じていきます。また、同年齢の子供たちとの関わり合いから、折り合いのつけ方も含めコミュニケーションの力も身につけていきます。

鳩山幼稚園ではいわゆる早期教育と言われるものはしていませんが、教師が意図的に環境構成をしていく中で、子供たちは学びそして考える力が生まれてきます。本園では、子供が持っている可能性を引き出し、学習の基礎をつくったり社会性など生きる力を身につけたりすることを目的とした「幼児教育」を主流とした教育を今後も行っていこうと考えています。

* 早期教育…知識や技術を学び、特定のスキルを身に付けることが目的

代表的なものとして、音楽 スポーツ 小学校の先取り学習 外国語 などが挙げられる。

メリットとして 興味が広げられる。スキルが身につく。など

デメリットとして 遊びの中から習得する自主性や社会性が育ちにくくなる。など

スキルは必ずしも身につくとは限らない。

メリットとデメリットは裏腹の関係にあるのではないかと。何よりも子供が楽しいと感じるもの、楽しめたかが大切



【1月10日(始業式)の午後、新規入園児説明会】

入園説明会→

来年度の入園予定者は6名です。3歳の誕生日を迎えた時点で保育料が無償となり、他市町の私立幼稚園に行く子も多い中、1年待ってくれ、満4歳になって鳩山幼稚園に入園させようと思ってくれる方、転居を機に鳩山幼稚園に入り直してくれる方、合わせて6名いるということを楽しんでいます。



私たち鳩山幼稚園の職員は、教育者であるという誇りを持って、今、在園している子供たち、そしてこれから入園してくる子供たちの、「豊かでたくましい心身の成長」のために、これからも全力で教育活動にあたっていきます。

ハザー品購入→



* 詩の募集 12月までに読売新聞「こどもの詩」に鳩山幼稚園で投稿した詩が3回掲載されました。様々なところから思った以上の反響があります。ただ投稿数があまりに少ないのが現状です。ぜひ、子供のつぶやきを詩の形にして出してください。

活動の流れ <1月>



| 時期 | さくら組 | にし組 |
|------|--|--|
| 1月上旬 | 始業式に参加する。 | 始業式に参加する。 |
| 1月中旬 | <ul style="list-style-type: none"> • まゆ玉団子のいわれを知り、まゆ玉だんごを作って飾る。 • お正月の遊びをする。カルタ・凧揚げ等 • 防火避難訓練に参加する。 | <ul style="list-style-type: none"> • まゆ玉団子のいわれを知り、まゆ玉だんごを作って飾る。 • お正月の遊びをする。カルタ・凧揚げ等 • 防火避難訓練に参加する。 |
| 1月下旬 | <ul style="list-style-type: none"> • こま回し大会に参加する。 • 節分に向けて鬼のお面を製作する。 | <ul style="list-style-type: none"> • こま回し大会に参加する。 • 友だちと見せ合ったり、競争したりする。 • さくら組に年長組のこま回しを見せる。 • 節分に向けて鬼の被り物を製作する。 |



<冬休みのピジョっこファーム通信>



路地(花壇)植えにしたソラマメが無残な姿になっていました。❶ 寒さに耐えてがんばっていたのに引っこ抜かれて葉がちぎられていました。見たわけではありませんがカラスの仕業でしょうか?! サツマ苗の前科もありますし・・・。



ビオラのお世話ありがとうございます。元気に育っていますでしょうか? プランターと残った植木鉢のビオラは職員が持って帰り冬休みの間はお世話をしました。

- * パンジーの鉢は1月24日(火)のこま回し大会の日に幼稚園に来る際、各保護者の方がお持ちください。
- * 園で作った野菜の感想をお寄せいただくと嬉しいです。感想は食育・園内研修等の観点で活用させていただきます。

<3 学期始業式のお話> 3学期になると通常の楽しい活動と共に『卒園』を意識した準備を並行して行っています。

○冬休みの宿題

お正月に鏡餅を飾るのはなぜ? 喜とお正月にお手伝いをしましたか?
・・・みんな活発に意見が言えました。

*3 学期がんばること

○自分の名前が書けるよう練習します。

日常の取り組みの中で子供たちは自然に「文字」に興味・関心を持ってきているのを感じます。3 学期は卒園アルバム用に、今年もにし組は字形を意識して自分の名前が書けるよう練習をします。

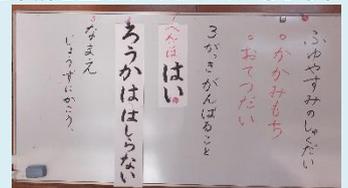
○返事は「はい」を意識させていきたいと考えています。

一斉の活動の中では大きな声で「はい」の返事が出来ませんが、個々の場面ではやはり「うん」が多いです。大人に対しての「はい」の返事はなかなか難しいですが、少しずつ取り組んでいきたいと思います。

○廊下は走らない。

これは小学校の『生活目標』の定番です。本園の子供たちからは、「ろうかにははしらないんだよ!」と言っている声がよく聞こえます。でも、走っています。どうして廊下を走ってはいけないのか、始業式で聞いたら、みんな理由が分かっていました。でも、つい夢中になって走ってしまう子が多いです。これからも根気強く身に付けさせていきたいと思います。

これらのことはすぐに身につくものではありません。ご家庭でのご理解・ご協力もよろしくお願いします。



卒園まであと3ヶ月、様々な製作や卒園式練習、行事等ある中ですが、小学校との接続を視野に入れつつ、幼稚園として子供たちが安心して小学校へ行けるよう、幼・小での連絡等も行っています。また、1月末に面談もありますが、何か心配なことがありましたら、さくら組・にし組問わず、幼稚園までご連絡ください。

県から出された「3つのめばえ」を再度お家の方が目を通してもらえると良いかと思ひます。